

開催概要

日時 2024年11月9日(土)・10日(日)  
 対象 学生※高校生以下はご遠慮ください  
 定員 140名(70名/1日)※先着申し込み順  
 参加費 無料  
 申込締切 2024年11月5日(火)

ご来場之际して

入替制ではありませんので、途中退出や途中入場は極力ご遠慮ください。

申込方法

- サントリーデザインセンターの申し込みフォームのサイトへアクセス。申込フォームに必要事項を入力の上、送信してください。
- お申し込み受付は先着順とし、定員になり次第、締め切ります。

▼こちらから

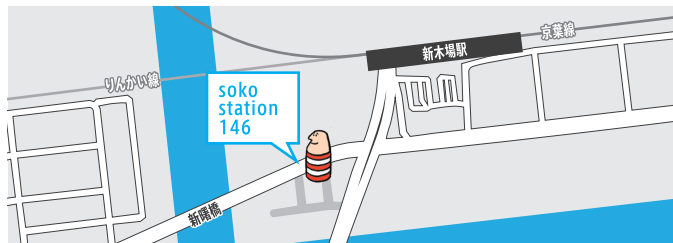


お問合せ

サントリーホールディングス株式会社 デザインセンター  
 〒108-0023 東京都港区芝浦3-1-1 田町ステーションタワーN 8階  
 info@suntorydesign.com

サントリーデザインセンターは100年以上の歴史を持つインハウスデザイン組織です。飲料の商品企画・開発だけではなく、新規ビジネスやブランディング、スポーツ事業等にも関わっています。この様々な仕事において共通しているのは「人間らしさ」について考えるということ。文化や生活を作る上で、非合理さや矛盾・面白いかどうかを重要な要素とする社風があります。今回「公開勉強会」と称し、4名のゲストと様々なテーマで対談を行います。ゲスト・学生の皆様と今考えていることを新鮮な角度で見つめ直し、捉え直す機会にできれば幸いです。

- 会場:soko station146 フロアスペース  
 〒136-0082 東京都江東区新木場1-4-6 2F
- 電車でのアクセス  
 JR 京葉線・りんかい線・東京メトロ有楽町線新木場駅から徒歩5分



11月9日(土) スケジュール

13:00	受付時間
13:30	対談1
14:30	フリータイム 質疑応答
15:30	対談2
16:30	フリータイム 質疑応答
17:30	

対談1 面白さの型は輸出入できるのか  
 国が変わると、フリの前提も変わる。国境を超えた「面白さ」とは。

お笑い芸人/翻訳家  
**チャド・マレーン | CHAD MULLANE**  
 1979年、オーストラリア・パース生まれ。ホームステイで偶然来日した際に日本のお笑いにハマり、ほんちおさむに師事。加藤貴博とお笑いコンビ「チャド・マレーン」として活動中。また、松本人志が監督した映画作品などの字幕翻訳や芸人の海外公演のサポートなど、日本のお笑い文化を世界に発信すべく奮闘している。

- |   |   |
|---|---|
| <p>【テレビ出演】<br/>                 Eテレ「いごであそぼ」<br/>                 【映画】<br/>                 「表と裏 最終章」(2016年)<br/>                 「ヘンリ・ミトワ 神と骨」ジョン・ミトワ役(2016年)<br/>                 【ドラマ】<br/>                 CX「ホームレス中学生2」(2008年)<br/>                 NHK「ゴーストフレンズ」ライアン役(2009年)<br/>                 YTV「木下部長とボク」司会者役(2010年)<br/>                 NHK「高梨さん」トム役(2013年)</p> | <p>【翻訳作品】<br/>                 &lt;長篇映画&gt;<br/>                 「ヤッターマン」(2009年)<br/>                 「土竜の唄」(2014年)<br/>                 「女々流」(2017年)<br/>                 &lt;動画配信サービス&gt;<br/>                 NETFLIX「火花」<br/>                 【受賞歴】<br/>                 「M-1グランプリ」準決勝進出(2002年~2009年)<br/>                 「R-1くらんぷり」準決勝進出(2003年)</p> |
|---|---|

サントリーデザイン センター長  
**桐元晶子 | AKIKO KIRIMOTO**  
 多摩美術大学グラフィックデザイン学科卒業後、サントリー入社。サントリー鳥龍茶リニューアルをはじめ、伊右衛門、特茶等無糖茶を中心に、機能性飲料・海外製品・チューハイ等酒類の開発に携わる。また現在部署の全体統括を担当。



対談2 作品づくりと商品づくり  
 同じ学科に所属していた2人が、10年たった今 学生時代からの変化や今の立場について語り合う。

アイリスオーヤマ家電開発事業部長  
**筒泉佳菜子 | KANAKO TSUTSUMI**  
 2018年にアイリスオーヤマ入社。2021年より家電開発部門の生活家電カテゴリー責任者として、様々な製品の商品企画、プロダクトデザイン、商品設計、販促企画に携わる。2024年より新事業である理美容事業において事業部長に就任。商品開発責任者と兼任する。理美容機器ブランド「MICOLA」を立ち上げ、マーケティング、ブランディング、商品企画のディレクションを行う。



サントリーデザインセンター デザイナー  
**石川寛之 | HIROYUKI ISHIKAWA**  
 京都市芸造大学デザイン経営工学専攻修了後、2019年サントリー入社。GREENDA・KA・RA、天然水などの清涼飲料ブランドに関わる。現在は清涼飲料に加えてビールや健康食品も担当。飲料ボトル等の3Dの開発にも携わる。



11月10日(日) スケジュール

13:00	受付時間
13:30	対談3
14:30	フリータイム 質疑応答
15:30	対談4
16:30	フリータイム 質疑応答
17:30	

対談3 他人の中にアイデアがある  
 「人間らしい仕草や言葉をアイデアにする」デザインと脚本の共通点を探る。

コントユニット ダウ90000 / 脚本家  
**蓮見翔 | SHO HASUMI**  
 日本大学芸術学部映画学科卒業。ダウ90000主宰。脚本家、演出家。第2回演劇公演「旅館じゃないんだから」第5回演劇公演「また点滅に戻るだけ」では、岸田國士戯曲賞の最終ノミネートにも残り注目を集めるほか、ABCお笑いグランプリでは3年連続決勝進出。キングオブコント2024では昨年に続き準決勝進出を果たしている。

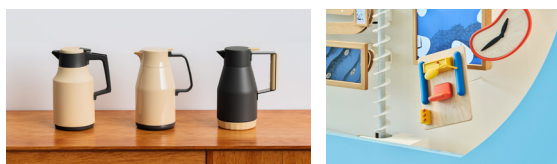


サントリーデザインセンター 部長  
**宮城愛彦 | YOSHIHIKO MIYAGI**  
 東京造形大学卒業。2019年よりInterbrand東京オフィスのクリエイティブ部門責任者として、国内外様々なブランドのコーポレート/プロダクトブランディング、商品開発、新規事業開発に携わる。2022年にサントリー入社。



対談4 面白さって要るのかな？  
 日用品をつくる上でなぜ面白さが必要なのか。合理と非合理のバランス感覚。

ふしぎデザイン株式会社 代表  
**秋山慶太 | KEITA AKIYAMA**  
 ふしぎデザイン株式会社代表。2011年多摩美術大学プロダクトデザイン専攻卒業後、家庭用品メーカーでプロダクトデザイン職を経験し、2017年に独立。2020年に法人化。「デザインを作り、考え、伝えることで、ふしぎな価値を生み出す」というスタートメントのもと、心を動かし共感を生むデザイン・プロトタイプングを行っている。



サントリーデザインセンター デザイナー  
**高瀬有美子 | YUMIKO TAKASE**  
 武蔵野美術大学基礎デザイン学科卒業後、2017年サントリー入社。なっちゃん、伊右衛門、天然水、BOSSなどの清涼飲料ブランドに関わり、現在は金葉、CRAFTBOSSティーンシリーズを主に担当。飲料以外の新規サービス事業にも携わる。

